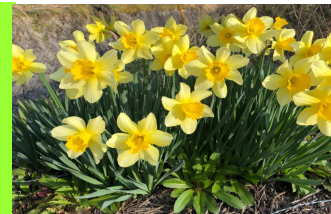


さくぎ町民だより



発行 （一社）作木町自治連合会

三次市作木町下作木905-2 文化センターさくぎ

TEL 0824-55-2115 FAX 0824-55-7010

メールアドレス bs.sakugi@pl.pionet.ne.jp



ホームページQR

4月号

自治区との意見交換会

3月、12自治区と自治連との意見交換会を開催しました。

この会は、作木の地域づくりに活かしていくことを目的に、自治区の現状や、また、自治区の思いや課題、地域づくりの提案等の意見を出し合うとともに、今後、町民が利用しやすい公共交通について意見を交換しました。



乗って残そう公共交通

現在、町内を運行している三江線代替バスは国道54号ルート作木線と国道375号ルート川の駅三次線があります。

このバス運行は旧JR三江線の廃止後5年間は現行体系を維持していく計画に基づいて運行されていますが、計画が終了となる令和5年3月にむけては、利用状況を踏まえた今後の方向性が示されることとなっています。

バスの利用者は、特に川の駅三次線が目標乗車人数を下回っています。作木町に住み続けていくためには、公共交通が必要です。自宅からバス停まで遠い人はさくぎニコニコ便を利用して出かけることができます。

今後、バスの利用者が少なければ運行にかかわる便数など見直し等考えられます。

町民のみなさんがバスを利用することが公共交通の継続につながります。

みんなでバスに乗って、作木の公共交通を残しましょう！

地域イベント支援事業

下作木下区のいきいきサロンでは、この事業を活用し、伊賀和志の柳原梅林を訪ねられました。まん延防止重点措置が解除されたこの日は、天候にも恵まれ満開の花や香りを楽しむことができました。久しぶりのバス移動は和やかな時間で好評であつたようです。コロナ禍で、サロン活動が難しい中、いろいろ工夫され活動を続けておられ、町内めぐりなども計画したいと話されていました。

作木地区社会福祉協議会の助成があるこの事業を活用して、外出や交流の機会にされることをお勧めします。



入学おめでとうございます

4月6日（水）作木小学校に6名の新1年生が、4月7日（木）には、作木中学校に5名の新1年生が入学しました。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また在校生の皆さん、ご進級おめでとうございます。皆さん、元気に学校生活を送ってください。



作木中学校1年生



作木小学校1年生

作木町の観光開発



NPO法人元気むらさく
ぎでは、三次観光開発機構、
作木町観光協会の協力で開
発された江の川の自然を活
かした2つの観光商品を4
月から発売されました。

①「江の川Eバイクde
ポタリングガイドツアー」
電動アシスト自転車で、
カヌー公園さくぎから旧J
R三江線宇津井駅間を名所
に立ち寄りガイドと走るツ
アーです。

②「江の川急流
ラフティングツアー」
伊賀和志から柳原の間、
3.5kmをボートで下り、絶景
と急流を楽しむツアーです。

この観光商品により交流
人口の拡大なども期待され
ます。町民の皆様の応援を
よろしく願います。

詳細は「カヌー公園さく
ぎ」のホームページをご覧
ください。

救命講習で学ぶ

3月に文化センターさく
ぎで救急救命士による、救
命講習会を行いました。

この日は4名の参加者が
あり、DVD学習と練習用
の人形とAEDを使い、実
践訓練を行いました。救急
救命士の方の指導の中で、
一番重要なのは胸部圧迫で
あると説明を受けました。
血液を脳に送り続けること
で、社会復帰を目指すため
です。

救急救命法も年々内容が
変わっています。機会があ
れば皆様もぜひ受けてみて
ください。



地域で環境整備作業

門田区



暖かくなり、農作業の季節が近
づいてきました。

門田下常会では毎年3月に環境
整備作業を行っています。今年は
10名が水路の泥上げや鳥獣侵入防
止柵の点検・補修の共同作業を行
いました。

これから猪の活動が盛んになる
時期です。作物の被害がないよう
にこまめに柵の点検をして、実り
の秋を迎えましょう。

(佐々木 隆弘)

水防災対策拔かりなく

下作木下区

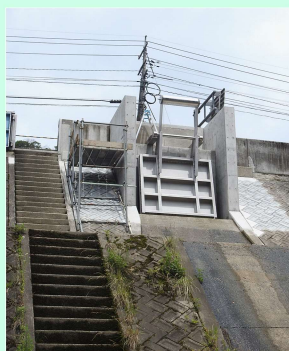
今年は47年7月豪雨水害から50年を迎えます。
町内でも道路や橋梁の崩壊で交通が寸断し、床
上浸水も300戸を超える被害となりました。

最近では気候変動で「線状降水帯」「集中豪雨」
など雨の降り方が変わり、ますます避難経路の
確認や避難に手助けが必要な人のリストの作成
など「命を守る」対策が重要となっています。

区では昨年も50年前同様に、梅雨末期の豪雨
出水で7月とお盆直前の2度「地域避難場所」
を開設しました。

また、昨年7月には港下地区に谷からの水を
排出する樋門の設備が改修され自動開閉する仕
様となりました。区では毎年水防災の学習会を
開いており、7月28日には国土交通省から講師
を招き設備や内水面による被害等の知識を深め
ました。これからは、豪雨災害が「スポット的
水害」として続きます。昨年の多治比川水害に
学び、町内の中小河川の水防計画が求められま
す。

(安藤 周治)



自治連からのお知らせ

作木町ガイドマップを 更新しました

自治連合会では、作木町の観光情報をまとめたリーフレットを更新しました。このリーフレットは、作木町の自然や歴史・施設の情報、主な観光地の道案内など作木の魅力を集めた内容となっています。

文化センターさくぎをはじめ町内の主な施設に置いていきますので、どうぞご利用ください。



花いっぱいになり 笑顔が増えていきます

今、町内の13施設で作木小学校の環境委員会の児童と民生委員・児童委員が植えたプランターの花がたくさん咲き、施設を彩っています。

この取り組みは、令和2年から行われており、児童の皆さんが作木がもとと花いっぱいになり、町民の皆さんの笑顔が増えればいいな！と願って昨年の11月下旬に植えられ、各施設に届けられました。花がともきれいで、見る人に元気を届けます！



町内一斉清掃 河川清掃

4月3日（日）地域の清掃と河川清掃のご協力をありがとうございました。

今年も、民家のない場所に捨てられたごみが目立ちました。また、道路から見えにくい場所にごみがあり、地域の皆さんのご協力のおかげできれいになりました。

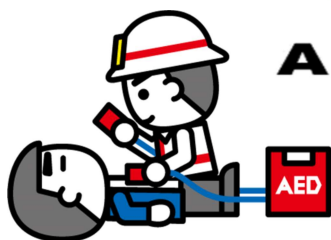


不法投棄と家庭ごみの
焼却は禁止です。
みんなで環境を
守りましょう。

AED開設場所の お知らせ

目の前で人が倒れた時、救急車が到着するまでの間、倒れた人の命を一刻も早く救うためにAEDの必要性が求められています。町内では次の施設にAEDが設置されています。

- ・文化センターさくぎ
- ・川の駅「常清」
- ・江の川カヌー公園さくぎ
- ・三次市作木支所
- ・さくぎ保育所
- ・作木小学校
- ・作木中学校
- ・せせらぎの里
- ・江水園
- ・天楽庵
- ・JA三次作木支店



常会文書配付の日程

今年度の常会文書は次の日程で常会長へお届けします。なお、都合により日程を変更する場合がありますのでご了承ください。

常会文書は毎月16日までに町内の各世帯に届けられるよう、早めの配付をよろしくお願いします。

令和4年	
5月13日(金)	11月11日(金)
6月10日(金)	12月13日(火)
7月12日(火)	令和5年
8月10日(水)	
9月13日(火)	
10月12日(水)	
	1月13日(金)
	2月10日(金)
	3月10日(金)

次回の町民だよりは
5月に発行します



中村マサルさん絵画展

3月23日（水）から31日（木）までの期間、文化センターさくぎにおいて下作木在住の中村マサルさんの絵画展を開催しました。水彩画をメインに透き通るような繊細な色使いが美しい作品を17点出展していただきました。

コロナ禍で行事等できない状態が続いていますが、そのような中でも期間中は多くの来場者が絵画を楽しまれました。

また、中村さんより、自治連合会に作品を寄贈していただきました。作品は今後、文化センターさくぎで飾らせていただきます。ありがとうございます。



文化財指定神楽団 さくぎ共演大会中止

今年の共演大会は、新型コロナウイルスの感染状況が予測できない為、中止することを決定しました。

この大会は、市内外から多数の来場がある盛大なイベントであり、今年も開催できないことが大変残念です。どうぞご理解ください。



青パトメンバー募集中!

地域の見守り
売ト活動がんばっています

3月24日（木）青色防犯パトロールの令和4年度に向けた打ち合わせを行い、4月から11月までの期間と3月に見回り活動を行います。作木町は青パト活動が盛んであると警察関係部所では話題になっていると聞きました。今後も地域の見回りを続けていきます。

この3月で2名のメンバーが卒業され、新たにメンバーを募集しています。

お問合せは（一社）作木町自治連合会（☎555-12115）までお願いします。

作木消防から

「火災が多発しています!!」

空気が乾燥し、風も強く全国的に火災が発生しやすい気象状況が続いています。

備北消防管内において、枯草の焼却など、屋外で火を取扱うことが原因の火災が多発しています。

屋外で火を取扱う際は、乾燥時や強風時を避け、消火用具を準備し、必ず火が消えたことを確認して離れてください。

お出かけ前とおやすみ前は火の元の確認をしましょう!

火災・救急の件数

令和4年3月の件数

火災0件・救急3件

◎火災と救急のときは119番

三次消防署作木出張所

TEL 55-3109



2022年全国交通安全スローガン

「とうげこう よそみ おしゃべり きけんがいっぱい」